

HANDS ON SEMINAR

 Osaka
 2026 02

1 Day 中山隆司先生によるハンズオンセミナー

Minimalismに基づいたインプラント治療 - 前歯部審美領域編 -

超高齢社会を迎えた日本において、Minimalismに基づいたインプラント治療が求められています。Minimalismとは必要最小限の治療で最大限の効果を得ることを目指す考え方で、術者・患者双方に大きな恩恵をもたらします。

前歯部審美領域では、整合性のある治療計画、インプラントデザインの選択、ドリリングテクニック、トルクコントロール、束状骨の温存(ルートメンブレンテクニック)、治癒期間の術後管理が成功への大事な要因となります。

本セミナーでは予後におけるMBL(マージナルボーンロス)を防ぐために必要な理論、先生方がおさえておくべき明日からの臨床で役立つ重要なポイントを本番さながらの模型実習にてお伝えいたします。

【講義・実習内容】

- ① Densah® BurでのOsseodensificationテクニック
- ② 前歯部抜歯即時埋入、成熟骨埋入
- ③ ルートメンブレンテクニック
- ④ C-shaped shieldとMesial retaining shieldの形成
- ⑤ Semilunar flapを用いたルートメンブレンテクニック
- ⑥ 即時プロビジョナルの作製方法

2026年2月15日(日) 9:30~16:30

講師 中山 隆司 先生

会場 KITENA新大阪 604号室

〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-5

参加費 99,000円(税込)

定員 15名

講師 中山 隆司 先生

- 医療法人社団 恵翔会 なかやま歯科 理事長
- 国際口腔インプラント学会 認定医
- 日本顎咬合学会 認定医
- FIDI 公認インストラクター
- MEGAGEN IMPLANT 公認インストラクター
- Versah 公認インストラクター



参加申込書

FAX番号 06-6281-3538

氏名 フリガナ	貴医院名	
医院ご住所 〒		
TEL	当日の連絡先 (携帯番号)	使用中のインプラントシステム
Mail	年間インプラント埋入本数 本	サーティフィケート用氏名(英字)



検索